

NO DRUGS

○ 薬物情勢

令和6年中、佐賀県内での薬物事犯の検挙人員は、

大麻事犯 ～ 検挙人数36人(前年比±0人)

覚醒剤事犯 ～ 検挙人数15人(前年比-7人)

でした。

覚醒剤事犯の検挙人数は、減少したものの、大麻事犯については前年同数であり、令和2年以降高水準で推移しています。

年齢別では、覚醒剤事犯が40歳代以上の中高年層が約9割を占めているところ、大麻事犯については、10歳代4人(11%)、20歳代19人(53%)、30歳代9人(25%)、40歳代4人(11%)となっており、30歳未満が全体の約6割を占めるなど、若年層を中心に大麻が蔓延していることが分かります。

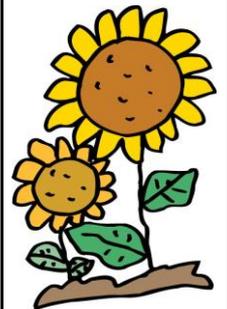
○ 薬物に関する相談

- ・最寄りの警察署、交番、駐在所または、佐賀県警察本部相談室
(電話0952-26-9110または、#9110)



広報 坊所

発行
鳥栖警察署
坊所警察官駐在所



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です！
子供達を守る為に、家庭や学校、警察のほか、地域や社会全体で協力・連携して、非行や犯罪被害防止に向けた環境づくりを目指しましょう！

保護者ができること～フィルタリングの活用～

フィルタリングは、有害な情報やうっかりアクセスによるトラブルから、子どもを守る機能です。販売店に「子どもが使用する場合がありますので、フィルタリングを使えるようにしたい」と伝えれば、設定してもらえます。

警察では、非行・被害など少年に関する悩みごとや困りごとに関する相談を受け付けています
《佐賀県警察少年サポーター》
ヤングテレホン 0120-29-7867(平日 8:30~17:15)

水の事故に気を付けましょう

○水の事故の発生状況

昨年の夏(7・8月)、佐賀県内でも水の事故が発生しています。

○水の事故にあわないために！

- ・遊泳禁止区域では泳がない
- ・天気が悪いときや波が高いとき、増水しているときは近づかない
- ・子供たちだけで海や川に行かない
- ・浮き輪などを使用する
- ・深いところには行かない
- ・水辺を通るときは、転落などに注意する
- ・自分の泳ぎを過信しない

